

東京 2020 大会時におけるライトアップの取組

1 目的

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」という。）とその先を見据え、都民が誇りを持ち、来訪者を惹き付ける都市となるため、夜間景観に磨きをかけ、東京の魅力を更に高めていく必要がある。

このため、東京都では、平成 30（2018）年 3 月、東京の夜間景観の大きな要素を占めている公共施設を先行しライトアップしていくことで、民間施設へ波及させるため、「公共施設等のライトアップの基本方針」を策定した。

この基本方針を踏まえ、東京 2020 大会期間における、国や区市、民間事業者等と連携したライトアップの取組として「東京 2020 大会時におけるライトアップの取組」（以下「本取組」という。）を取りまとめた。

本取組は、東京 2020 大会の開催にあわせて主要施設のライトアップを行うことで、大会の機運醸成を図るとともに、東京に国内外から多くの観光客が訪れ、メディア等で注目される機会が増加する中で、世界に紹介できる東京ならではの夜間景観をつくり、東京の魅力を更に高めていくことを目的としている。

また、東京 2020 大会では、世界各国に向け、競技映像の配信のみならず、開催都市である東京の景色についても映像の配信が行われることから、ライトアップを活用することで、新たな観光資源を創出していく。

2 ライトアップの概要

(1) ライトアップについて

ライトアップとは、良好な夜間景観の創出のため、建物や橋梁等の建造物等に照明を当て対象物を浮かび上がらせ、夜間景観を演出することである。

これらに加え、本取組では、夜間景観の魅力向上を図るという観点から、施設内の照明の光がガラス越しに外に漏れる構造の施設も含めることとする。

(2) テーマについて

東京は、都市活動の象徴でもある高層ビル群や高速道路、橋などのダイナミックな都市の魅力がライトアップされ光輝いている。また、ライトアップにより、東京ならではの景観を演出する重要な要素である潤いのある水辺、文化、歴史的建造物などを感じる眺めを夜も楽しむことができる。

あわせて、東京 2020 大会の競技会場は、アスリートが最高のパフォーマンスを発揮し、多くの観客がその迫力を体感できる東京 2020 大会を象徴する施設である。

このため、“東京らしさや大会を象徴する施設”をライトアップし、おもてなしを表現するため、次の2点をテーマとする。

- “光”で “東京らしさ（首都、歴史、文化、水辺）を表現する”
+
- “光”で “「東京2020大会」を盛り上げる”

(3) コンセプトについて

○ 大会期間中は、“環境にやさしく、品格のある東京らしいライトアップ”を基本のコンセプトとし、以下の事項を踏まえたライトアップを行っていく

- 大会期間中、多くの人の目に触れる施設を中心に、ライトアップを効果的に実施
- 光害や省エネルギー、生態系や周辺環境に配慮した光環境の整備
- 光と影のバランスに配慮した照明
- 施設や地域の特性を生かした、ライトアップによる演出照明の実施
- 1964年大会を象徴する施設や江戸から東京への歴史・文化を感じるランドマークを光で演出
- 大会期間中のテレビ放映等を意識したライトアップによる光の演出

(4) ライトアップ施設の考え方

○ 光で東京らしさ（首都、歴史、文化、水辺）を表現し、東京 2020 大会を盛り上げるというテーマに基づき、下記の条件に合致する施設とする。

① 東京らしさを象徴する施設

○ “東京らしさ” を代表する施設として、「首都」、「歴史」、「文化」、「水辺」の要素を持つ施設のうち、以下の条件に合致する施設

- ・ 大会競技会場等周辺
- ・ ライブサイト会場等周辺
- ・ 大会ルート周辺
- ・ 遠方からでも視界に入るランドマーク

② 大会を象徴する施設

○ 大会競技施設やライブサイト会場等については、以下の条件に合致する施設

- ・ 夜間に競技が実施もしくは中継されるなど、夜間に多くの人目に触れる
- ・ 構造的にしっかりしていて希少性がある
- ・ 光害等の影響に配慮

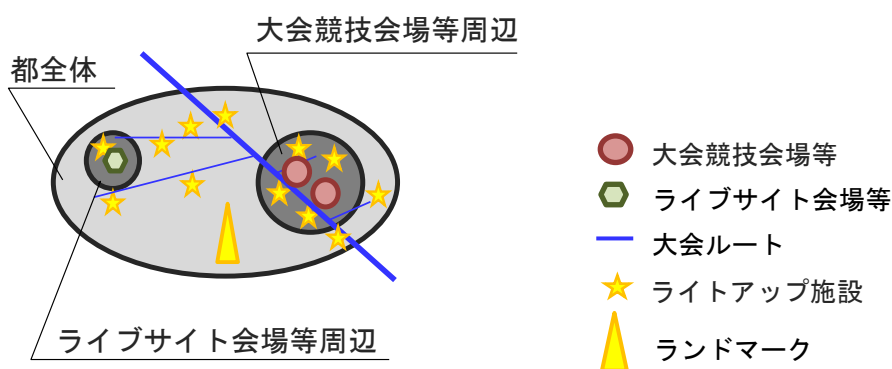


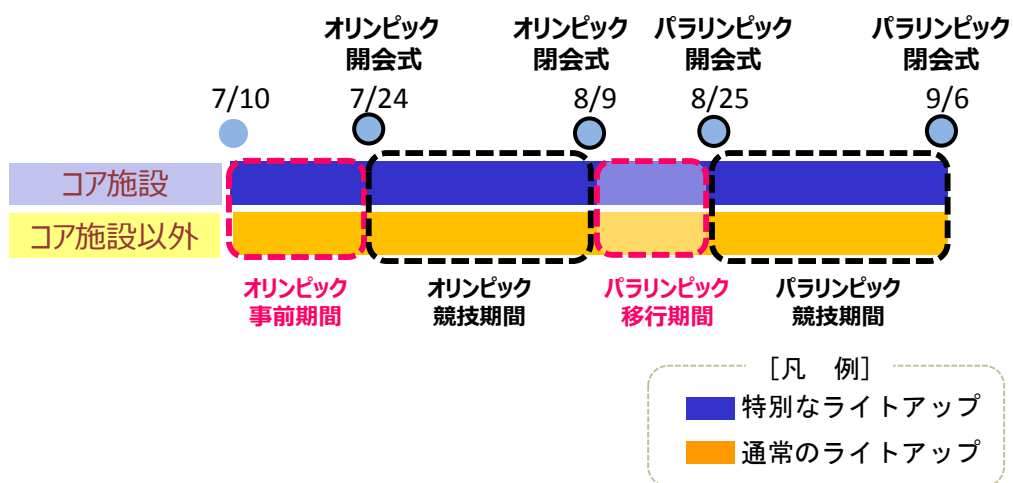
図 施設のイメージ

(5) コア施設について

- ライトアップの取組のコアとなる施設をコア施設とする。
- コア施設は、特別な演出や長時間のライトアップなど、特別なライトアップを実施する。
- なお、コア施設以外の施設は、基本的に通常実施しているライトアップを実施する。

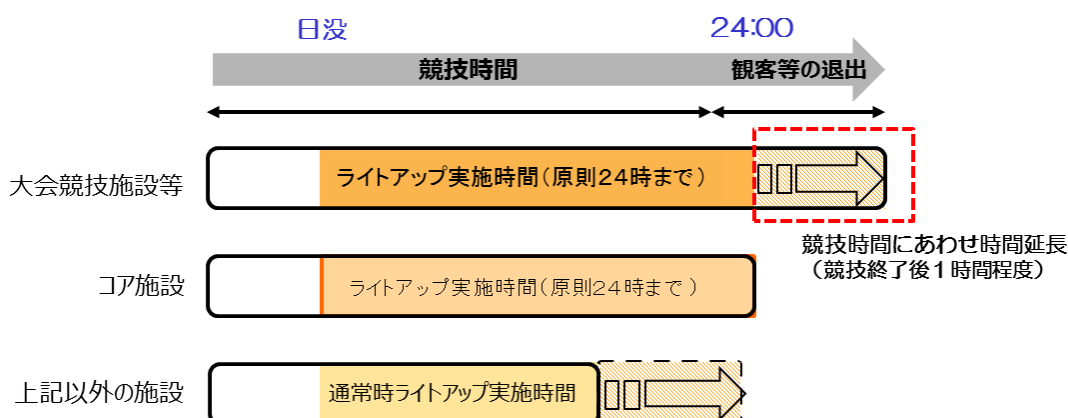
(6) ライトアップの期間

- 本取組における施設のライトアップは、原則、東京2020大会開催期間に加え、オリンピック事前期間(東京で聖火リレーが始まる7月10日から開始)、パラリンピック移行期間においても実施することとし、7月10日から9月6日までとする。
- なお、オリンピックのみで競技が行われる等、施設運営や周辺環境等の状況により、ライトアップの実施期間は個々の施設で異なる。



(7) ライトアップの時間

- ライトアップ施設である大会競技施設等は、原則 24 時までライトアップを実施する。さらに、競技時間にあわせ、観客の退出等を考慮し、ライトアップの時間を延長する。
- コア施設は、原則 24 時までライトアップを実施する。
- 上記以外のライトアップ施設は、各施設管理者の判断で実施する。



(8) ライトアップの方法

- ライトアップ施設では、「公共施設等のライトアップ基本方針」5. 基本的な考え方で示したライトアップの方法、本取組のテーマやコンセプトを踏まえ、各施設管理者がそれぞれの施設に相応しいライトアップを実施する。
- 大会競技施設等については、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、東京都、施設管理者が連携してライトアップを実施する。

3 ライトアップ施設一覧

(コア施設一覧)

施設名	施設管理者等※1	施設区分※2				
		首都	歴史	文化	水辺	大会
東京タワー	株式会社東京タワー	○				
東京スカイツリー	東武タワースカイツリー株式会社	○				
NTT ドコモ代々木ビル	株式会社 NTT ドコモ	○				
東京都庁第一本庁舎	東京都	○				○
東京ビッグサイト	株式会社東京ビッグサイト	○				○
歌舞伎座 (GINZA KABUKIZA)	株式会社歌舞伎座		○	○		
レインボーブリッジ	首都高速道路株式会社				○	
ゲートブリッジ	東京都				○	
隅田川 10 橋 白鬚橋、吾妻橋、駒形橋、厩橋、 蔵前橋、清洲橋、永代橋、佃大橋、 勝鬨橋、築地大橋	東京都				○	
新国立競技場	独立行政法人日本スポーツ振興センタ ー					○
東京体育館	東京都					○
東京スタジアム	株式会社東京スタジアム					○
有明アリーナ	東京都					○
東京アクアティクスセンター	東京都					○

※1 「施設管理者等」は、東京 2020 大会時の施設管理者等を記載する。また、指定管理者が管理する施設については施設所有者を記載する。

※2 「施設区分」:

- ・東京らしさを代表する施設として、当該施設が持つ要素に応じた区分
⇒首都、歴史、文化、水辺
- ・東京 2020 大会を象徴する施設としての区分
⇒大会

(コア施設以外のライトアップ施設一覧)

施設名	施設管理者等※1	施設区分※2				
		首都	歴史	文化	水辺	大会
国会議事堂	衆議院・参議院	○				
最高裁判所	最高裁判所	○				
中央合同庁舎第6号館赤れんが棟	法務省	○				
迎賓館赤坂離宮	内閣府	○				
皇居外苑	環境省	○				
行幸通り	東京都	○				
JR 東京駅	東日本旅客鉄道株式会社	○				
渋谷ヒカリエ	東京急行電鉄株式会社	○				
新宿区役所第1分庁舎	新宿区	○				
日比谷公園・日比谷公会堂	東京都		○			○
上野恩賜公園	東京都		○			○
竹橋	千代田区		○			
新橋S L 広場	港区		○			
旧安田庭園	墨田区		○			
JR 上野駅	東日本旅客鉄道株式会社		○			
JR 両国駅	東日本旅客鉄道株式会社		○			
東武浅草駅	東武鉄道株式会社		○			
浅草寺	浅草寺		○			
東京芸術劇場	東京都			○		
江戸東京博物館	東京都			○		
豊洲市場	東京都			○		
国技館	公益財団法人日本相撲協会			○		○

施設名	施設管理者等※1	施設区分※2				
		首都	歴史	文化	水辺	大会
日本武道館	公益財団法人日本武道館			○		○
東京国際フォーラム	株式会社東京国際フォーラム			○		○
大井競馬場	東京都競馬株式会社			○		
豊洲大橋	東京都				○	
隅田川橋梁群等						
新大橋、中央大橋	東京都					
柳橋、豊海橋、高橋、南高橋、湊橋、 新亀島橋、西仲橋、桜小橋	中央区					
萬年橋	江東区				○	
東武スカイツリーライン隅田川橋梁	東武鉄道株式会社					
台東区リバーサイドスポーツセンター	台東区					
隅田川テラス	東京都				○	
京浜運河橋梁群等						
御橋橋、新芝橋、渚橋、汐彩橋	港区					○
かもめ橋、勝島橋、新品川橋、品川橋、 荏川橋、三獄橋、森永橋、小関橋、 ふれあいK字橋、目黒川護岸	品川区					
みなとパーク芝浦	港区				○	
天王洲水門	東京都				○	
天王洲アイランド						
天王洲セントラルタワー	中川特殊鋼株式会社					
シーフォートスクエア	株式会社シーフォートコミュニ ニティ				○	
天王洲ふれあい橋	一般社団法人天王洲総合開発 協議会					
日の出第二船客待合所・ 日の出心頭上屋	東京都				○	

施設名	施設管理者等※1	施設区分※2				
		首都	歴史	文化	水辺	大会
東京国際クルーズターミナル	東京都				○	
竹芝客船ターミナル	東京都				○	
台場・青海地区						
フジテレビ本社	株式会社フジテレビジョン					
自由の女神像	株式会社東京臨海ホールディングス					
乃村工芸社社屋	株式会社乃村工芸社					
アクアシティお台場	三菱地所リテールマネジメント株式会社				○	
デックス東京ビーチ	東急不動産SCマネジメント株式会社					
パレットタウン大観覧車	森ビル株式会社					
テレコムセンタービル	株式会社東京テレポートセンター					
国立代々木競技場	独立行政法人日本スポーツ振興センター					○
武蔵野の森総合スポーツプラザ	東京都					○
有明体操競技場	公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会					○
池袋西口公園	豊島区					○
調布駅前広場	調布市					○
首都大学東京南大沢キャンパス	公立大学法人首都大学東京					○
南大沢駅周辺						
三井アウトレットパーク多摩南大沢	三井不動産商業マネジメント株式会社					○

4 東京2020大会に向けて

東京2020大会に向けて、今後、前章に掲げる施設管理者等により、具体的なカラーや演出方法など、ライトアップの内容を検討していく。

前章に掲げる施設を中心に、環境に優しく品格のある東京らしいライトアップを行っていくことで、大会の機運醸成を図るとともに、東京の夜間景観に磨きをかけ、東京の魅力を国内外に発信していく。